

## 東京農業大学エクステンションセンター オープンカレッジ 実施報告

### 木材から手に入れるアロマの世界

Aクラス：10/16（木）13：00～15：30

樹木の葉や木材から精油をとりだしてみよう。／精油抽出の実習と木材とアロマの講義  
参加者数 18名（申込者20名，2名欠席）

Bクラス：10/22（水）10：30～13：00

木材からとれた精油を使ってアロマキャンドルをつくろう。  
／木材由来の精油入りアロマキャンドルの作製と精油の効果についての講義  
参加者数 16名（申込者18名，2名欠席）

両クラスとも定員に近い参加者数がありました。Aクラスでは、ヒノキ材、ユーカリ葉、桂皮（肉桂）を材料にして、皆で葉を細かく刻んだあと日本薬局方既定の生薬抽出法で抽出実習をしました。谷田貝先生から精油の抽出方法や抽出成分の講義があり、江口先生からは精油が動物にどのように影響を及ぼしているかについて実験結果をもとに講義してもらいました。目の前の抽出装置の中で徐々に蒸気が上昇していくのが見えてくると声が上がりがり始め、関心の高さがうかがわれました。実際に実習中に抽出できる量では参加者に配布できないので、ろ紙にたらして持ち帰り、そのほか、事前に準備しておいたヒノキとユーカリの精油を小びんにいれてお土産として渡しました。

Bクラスでは、精油を入れたキャンドル（アロマキャンドル）を作りながら、精油のもつ効果についての解説をする講義でした。アロマキャンドルはワックスをとかしヒノキ、オレンジ、ラベンダーの精油を入れて、クレヨンで色を付けてもらいました。小さいガラス器に流し込み固まるのを待ちながら先生の講義を聞き、つづいて水風船を使った卵の殻のようなキャンドルの2種類を作りました。これをお土産にしてみなさんお帰りになりました。

